

スマート道路モニタリングシステム（スマートシティプロジェクト）

『スマート道路モニタリングシステム』は一般社団法人サイバースmartシティ創造協議会の活動に参画して進めているプロジェクトであり、国土交通省の“スマートシティモデル事業先行モデルプロジェクト”に採択されております。

『スマートシティモデル事業先行モデルプロジェクト』

スマートシティ官民連携プラットフォーム



出典：スマートシティ官民連携プラットフォーム事務局HP



「一般社団法人サイバースmartシティ創造協議会」（略称：MCSCC）

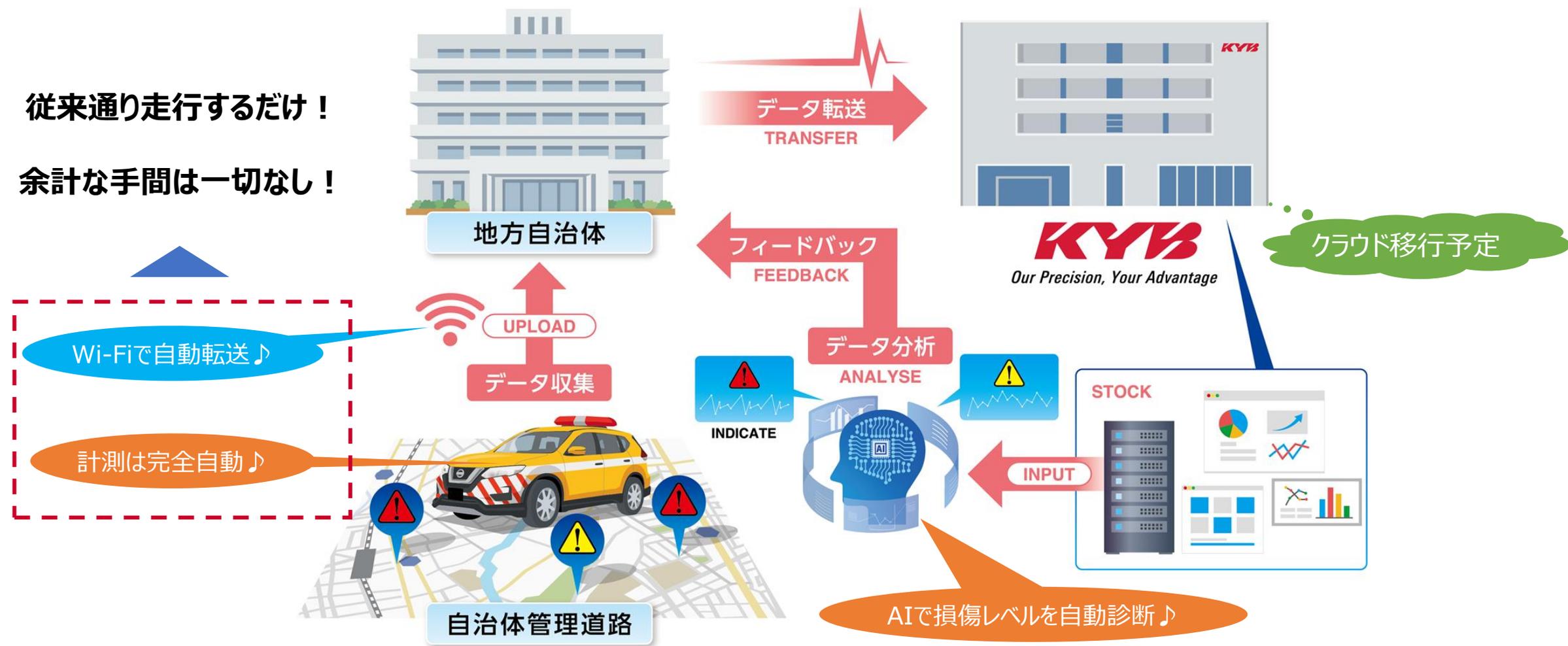
- 地方都市をテストベッドとし、スマートシティ規格を提唱するアライアンス団体
- 共築の理念に基づき新しい出口となる事業モデルを創造推進し「実装」する



←お問い合わせは
こちらから

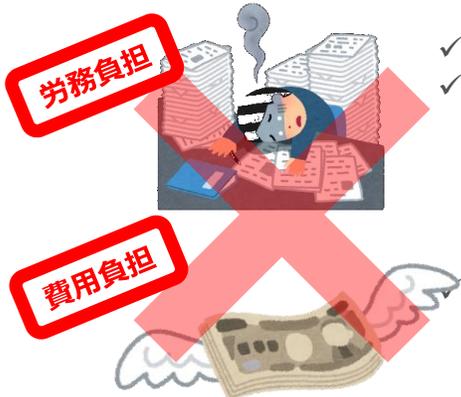
スマート道路モニタリングシステムの概要

『スマート道路モニタリングシステム』は自治体のパトロール車両を計測車両化することで、走行データの収集と路面損傷レベルの診断を自動で実施し、結果をフィードバックする路面性状自動診断サービスです。



『道路維持管理業務の自動化、効率化』

従来...



- ✓ 担当者が市道を巡回し、危険個所を撮影/記録
- ✓ 後日優先度を評価したのちに補修
 - ➡市道を回り切れずほとんどは手付かず
 - ➡降車/撮影/記録の業務効率が悪い
 - ➡優先度評価は感覚的で透明性が低い

数年ごとに計画する大規模補修の助成金を国から得るため、専門メーカーに定量的な調査資料作成を依頼



これから...

- ✓ パトロール車両で対象路線を巡回するだけで自動的にレポートを作成
- ✓ 結果に基づいた適切な補修計画の自動立案

- ✓ 予算申請のための特別な調査不要

『安全・安心・快適な道路の継続的な提供』

損傷した道路が放置されていると...



- ガタガタな道路で乗り物酔い ☹



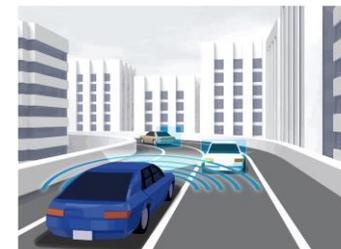
- 損傷にハンドルを取られて事故誘発 ☹



道路が適切に維持されていると...



- 全ての道路が損傷のない綺麗な状態に ☺
- いつでもどこでも誰でも快適 ☺



- 自動運転車両が安全に走行 ☺
- 道路損傷起因の事故撲滅 ☺